

## 授業名称：オリエンテーション

### シラバス

#### (G空間事業者向け)

#### 概要：

-----  
政府は、平成19年の地理空間情報活用推進基本法の施行を受けて、地理空間情報を活用する人材の育成を図ることとなった。オリエンテーションでは、今回の授業を通して、我々の生活や地域が地理空間情報に取り囲まれており、その情報の活用方法を習得することは、地域を対象にする自治体職員全員に係るテーマであることを理解する。特に、これまで記録や検索など、便利な道具としての使い方から、政策立案や課題解決に向けた社会技術の一つとしての使い方を学習する

#### 学習目標：

-----  
本オリエンテーションでは、

- ① 普段意識していない、地理空間情報の重要性を理解する
- ② 地理空間情報を活用することの意味を理解する
- ③ 地理空間情報活用に関する業務改革、調達について理解する
- ④ 講義全体の内容とその進め方、それぞれの目標について理解する

#### 受講対象：

-----  
測量業、地図調製業、システム開発関連業等において、地方公共団体におけるGIS導入・有効活用を効果的に支援できることを目指す者。

- (1) GIS、測量、SE、技術士等、専門的な技術知識を有するが、政策動向や法制度等の知見を今後強化しようとする技術系の若手～中堅社員
- (2) 自治体との窓口を担う営業担当の社員等

#### 教育手法：

-----  
パワーポイントによる授業。

#### 担当講師及び講師の必要要件：

-----  
各種の地理空間データの特性を理解し、自治体業務全般に関する理解があり、その活用に向けて空間的思考についての理解があること。

#### 参考資料：

-----  
各地のGIS取組事例、及び以下のサイト

- 1) 地理空間情報活用推進会議：GISポータルサイト>GISについて>インターネットで使えるGIS  
<http://www.gis.go.jp/contents/about/internet/index.html>
- 2) 国土地理院：電子国土ポータル>サイト一覧>地方別  
<http://portal.cyberjapan.jp/image.html>
- 3) 地図センターホームページ>地図・GIS・測量関係のリンク集>地方自治体  
<http://www.jmc.or.jp/link/local.html>

キーワード:

自治体 GIS, 空間的思考